

G空間シティ構築事業 地域報告会

地域は新たな時代へ...

G空間情報の活用策を探る!!

岩見沢市で実証中の「G空間シティ構築事業」の報告を行うと共に
G空間情報の活用で、農業や防災など私たちの暮らしはどう変わるのか、
地方創生が叫ばれる中、新たな活用策について探ります。

日時 平成27年2月17日(火) 13:30~17:00

場所 岩見沢市自治体ネットワークセンター
4階 マルチメディアホール(岩見沢市有明町南1-20)

「G空間情報(地理空間情報)」

位置や場所に関連づけられている
情報のこと。例えば、人・車がどこに
いるか、災害や事故がどこで起こって
いるかという情報。

第1部 講演 13:35~15:20

13:35~14:20 ◆ 基調講演 : 「G空間情報の利活用による地域創生」

名古屋大学未来社会創造機構 教授 ^{かわぐち のぶお} 河口 信夫 氏

14:20~15:00 ◆ 講演 1 : 「G空間シティ構築事業 事業成果報告」

高精度測位やビックデータを活用したネットワークロボットに関する地域利活用モデル実証事業

一般社団法人北海道総合研究調査会 調査部長 ^{ほしの かつのり} 星野 克紀 氏

北海道大学 大学院農学研究院 教授 ^{のぐち のぼる} 野口 伸 氏

15:00~15:20 ◆ 講演 2 : 「G空間プラットフォームの開発・実証」

独立行政法人情報通信研究機構ソーシャル I C T 推進研究センター

ソーシャル I C T 研究室長 ^{しょうじ ようぞう} 荘司 洋三 氏

第2部 パネルディスカッション 15:30~17:00

■テーマ 「G空間情報活用で地域はどう変わるのか!!」

G空間情報の活用で農業や防災など地域はどう変わるのか、探っていきます!!

コーディネーター

パネリスト



河口 信夫 氏
名古屋大学教授



^{のぐち のぼる}
野口 伸 氏
北海道大学
大学院農学研究院教授



おがわ けんた
小川 健太 氏
酪農学園大学
環境空間情報学研究室
准教授



きせ のぶゆき
黄瀬 信之氏
岩見沢市
企業立地情報化推進室長



たきたに よういち
滝谷 陽一 氏
いわみざわ地域ICT
農業利活用研究会 理事



とりがた ともあき
鳥潟 与明 氏
秋田職業能力開発
短期大学校
企業支援統括マネージャー

定員 : 200名 (どなたでもご参加いただけます。)

● 主催: 総務省北海道総合通信局、一般社団法人北海道総合研究調査会、
岩見沢市、株式会社はまなすインフォメーション

● 後援: 北海道テレコム懇談会

参加無料

■ 基調講演講師：河川 信夫 氏 プロフィール



■ 名古屋大学未来社会創造機構(大学院工学研究科兼務) 教授
1990年3月 名古屋大学大学院工学研究科卒。
名古屋大学助手・准教授等を経て2009年より名古屋大学教授。
専門は位置情報サービス, コピキタス・コンピューティング, 行動センシングなど。
大学発ベンチャーに加え, 行動センシングのためのデータ収集コンソーシアムHASCや
位置情報サービスのためのNPO法人Lisraを設立し, 先端的な情報技術の実社会への
適用を目指し, オープンデータの活用なども含めた様々な活動を推進している。

お申込方法

参加ご希望の方は、以下の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXで送信していただくか又は
同内容を記入して電子メールにてお申し込みください。

- お申込先 FAX番号： 011-709-2482
- お申込先 電子メールアドレス： hok-ict@soumu.go.jp

※定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。
※聴講券の発行はいたしませんので、当日直接御来場願います。

北海道総合通信局 情報通信振興課 行

G空間シティ構築事業 地域報告会 参加申込書

団体名		
所属・役職 お名前	所属・役職	お名前
	所属・役職	お名前
	所属・役職	お名前
担当者連絡先	電話	F A X
	E-mail	担当者のお名前

※人数等、当用紙で対応できない場合は、「G空間シティ構築事業地域報告会参加希望」と明記し、適宜の用紙に必要事項を記載の上、送付願います。

個人情報の取扱いについて
ご提出いただいた個人情報については、受付整理及び連絡用としてのみ使用し、また、個人情報保護の規定に従って適正に管理いたします。

会場のご案内

■ 岩見沢市自治体ネットワークセンター
岩見沢市有明町南1-20 コミュニティプラザ内
JR岩見沢駅南口から徒歩約1分

< お問合せ先 >
総務省 北海道総合通信局
情報通信部 情報通信振興課
電話:011-709-2311(内線4716)

セミナー参加者の駐車場は確保しておりませんので、
公共交通機関をご利用ください。

